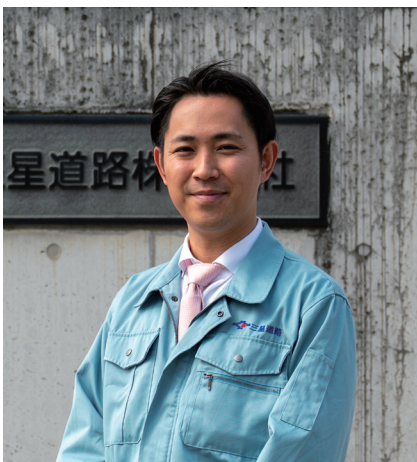


創立30周年

四国中央市 法皇青年会議所

紙の昔と今の  
家族を  
切り開く **仕事人**



法皇青年会議所 会員拡大委員会委員長

井原嵩哉さん

(三星道路株式会社 総合企画 DX・推進課長)

1993年 三島宮川生まれ  
座右の銘は「変わらずに生き残るには、変わらなければいけない」。

新しい時代の道を切り開く

東京で8年間勤務した後、結婚と子どもの誕生を機に故郷へUターンしました。現在は道路舗装事業に携わりながら、工事現場や社内業務のDX化を進めています。また、デスクワークで現場の業務を分担する建設ディレクター制度やドローン撮影など、業務効率化にも取り組んでいます。

地元に戻って感じたのは、このまちの産業や企業が持つ力強さです。友人や地域の方とつながりながら働ける環境にも魅力を感じています。これからも、地域の暮らしを支えるインフラを守り、次世代につながる会社づくりに努めてまいります。

若い世代が活躍できるまちへ

法皇青年会議所では、同年代の仲間と地域をより良くする活動をしています。失敗を恐れず挑戦できる環境の中で成長しながら、若い世代が活躍できるまちを目指しています。

あなたの**就職・転職**をお手伝い！

- ✓ 効果的に就職活動を進められる **個別相談**
- ✓ 応募時の不安解消 **履歴書・職務経歴書添削**
- ✓ 県外からも参加可能 **セミナーやイベント**



ふるさと愛媛Uターンセンター 089-913-8686

詳しくはこちら▶



移住に関する問い合わせ先 四国はひとつ課 ☎28-6168

故郷で  
学ぼう

紙 愛媛大学  
産業イノベーションセンター

Paper Industry Innovation Center of Ehime-university

妻島町乙127 ☎22-3230



学生に聞いた

学校のどこが好き？ みんなで協力できるところ



川口真奈さん  
(三島高校出身・産業イノベーション学科4年)

紙の可能性を追い求めて

幼い頃から、手漉き和紙や水引など地域の紙文化に触れて育ちました。将来は地元で働き、地域に貢献したいという思いから、市内にある本学へ進学しました。

現在は、プラスチック削減に貢献する新素材「セルロースナノファイバー(CNF)」の研究に取り組んでいます。本学の魅力は、理系と文系の枠を越えた学びに加え、地元企業と連携した実践的な経験ができることです。学生同士や先生と気軽に相談ができるアットホームな環境で、紙まつりなどの地域イベントにも参加して楽しんでいます。

将来は、培った知識や経験を活かして更なる研究開発に携わりたいです。



紙産業  
イノベーションセンター

学部・学科・コース

- 社会共創学部  
産業イノベーション学科  
紙産業コース (3・4年生)
- 大学院  
農学研究科  
バイオマス資源学コース

オープンキャンパスの情報は、決まり次第、お知らせします

